

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスのパンデミックに振り回された1年でありました。私事ですが、身内の葬儀にも参加できませんでした。歓・送迎会や懇親会の中止、学会や研究会も中止・延期あるいはWEB開催に急遽変更され、各種の会議もPC画面上で行われました。そして年末ようやくワクチンが登場したものの、わが国で使用は本年3月以降ともいわれています。ウイルスと生体とのせめぎ合いの仕組みは複雑ですが、急性低酸素状態では頸動脈小体がこれを感じ呼吸数を増加させ、慢性低酸素状態には低酸素誘導因子(HIF)が誘導されてエリスロポエチン(EPO)遺伝子の転写誘導を促進させる生体防御系が存在します。HIFが分解酵素(PH)により分解されればEPO遺伝子の転写誘導は起こらず、赤血球の増加も生じません。すでに2019

年に登場したHIF-PH阻害薬は、2020年になって新たに3種が臨床の場に登場しました。これは外因性EPOを投与して血中EPOを非生理的濃度に上昇させる従来治療とは全く異なり、内因性EPOを生理的濃度まで増加させる治療法であり、腎性貧血治療の革命的な転換ともいえます。本特集ではEPOが臨床現場に存在しなかった時代から、外因性EPO投与、さらにはHIF-PH阻害薬による内因性EPO増加療法までを取り上げて、各エキスパートに執筆をいただきました。同時にHIF安定化薬の「光」の面だけでなく、「影」の部分からも目を反らさないような配慮も加えました。読者諸氏のお役に立つものと確信しております。

(鈴木 正司)

2021年(Vol. 37)特集のご案内

No.① 腎性貧血治療のこれまでと、その新しい展開

No. 2 感染症と医療安全

No. 3 透析看護分野の看護師の認定・研修制度と社会から求められるもの

(既刊は○)

臨牀透析® Vol.37 No.1

© 2021 年 1 月 10 日発行
定価：(本体 2,600 円＋税)

年間予約購読は前金にて弊社あるいは書店宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、弊社または書店までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <http://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2021, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY®<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎ 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話(03)3814-8541